

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成18年12月14日(2006.12.14)

【公開番号】特開2005-118220(P2005-118220A)

【公開日】平成17年5月12日(2005.5.12)

【年通号数】公開・登録公報2005-018

【出願番号】特願2003-355276(P2003-355276)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

| | | |
|---------|------|---------|
| A 6 3 F | 5/04 | 5 1 2 C |
| A 6 3 F | 5/04 | 5 1 1 D |
| A 6 3 F | 5/04 | 5 1 2 D |
| A 6 3 F | 5/04 | 5 1 3 C |
| A 6 3 F | 5/04 | 5 1 6 D |

【手続補正書】

【提出日】平成18年10月16日(2006.10.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数の図柄を少なくとも3つ以上の領域で変動表示し、内部抽選の抽選結果によって役が成立したことに応じて、遊技者の図柄停止操作入力により前記複数の領域において前記役ごとに設定された所定の図柄で停止制御可能とし、各前記複数の領域において成立した役の組み合わせで図柄が停止したことを条件に遊技者に多くの賞を提供し得る特別遊技へ移行し得るスロットマシンであって、

前記複数の変動する図柄とは異なる複数の演出用図柄を複数の領域で変動表示させる演出用図柄変動表示手段と、

前記演出用図柄を変動表示させる複数の領域のうちの1つ又は2つ以上で前記演出用図柄の変動方向を変化させる制御手段とを備えることを特徴とする遊技機。

【請求項2】

前記制御手段は、前記複数の図柄の変動開始から停止までの1サイクル中に前記演出用図柄の変動方向を変化させることを特徴とする請求項1に記載の遊技機。

【請求項3】

前記制御手段は、前記内部抽選の抽選結果に基づいて前記演出用図柄の変動方向を変化させることを特徴とする請求項1に記載の遊技機。

【請求項4】

前記制御手段は、前記内部抽選の抽選結果に基づいて、前記演出用図柄を変動表示させる複数の領域のうちの前記演出用図柄の変動方向を変化させる領域を決定することを特徴とする請求項1に記載の遊技機。

【請求項5】

前記制御手段は、前記演出用図柄を変動表示させる複数の領域のうちの前記演出用図柄の変動方向を変化させる領域をランダムに決定することを特徴とする請求項1に記載の遊技機。

【請求項 6】

前記制御手段は、前記演出用図柄を変動表示させる複数の領域のうち、2つ以上の領域での前記演出用図柄の変動方向を時間差をもって変化させることを特徴とする請求項1又は請求項3に記載の遊技機。

【請求項 7】

複数の図柄を少なくとも3つ以上の領域で変動表示し、内部抽選の抽選結果によって役が成立したことに応じて、遊技者の図柄停止操作入力により前記複数の領域において前記役ごとに設定された所定の図柄で停止制御可能とし、各前記複数の領域において成立した役の組み合わせで図柄が停止したことを条件に遊技者に多くの賞を提供し得る特別遊技へ移行し得るスロットマシンであって、

前記図柄の変動開始後、前記遊技者の図柄停止操作入力までの間に、前記図柄を変動表示する領域のうちの1つ又は2つ以上で前記図柄の変動方向を変化させる制御手段を備えることを特徴とする遊技機。

【請求項 8】

前記制御手段は、前記内部抽選の抽選結果に基づいて前記変動方向を変化させることを特徴とする請求項7に記載の遊技機。

【請求項 9】

前記制御手段は、前記内部抽選の抽選結果に基づいて、前記図柄を変動表示する複数の領域のうちの前記図柄の変動方向を変化させる領域を決定することを特徴とする請求項7に記載の遊技機。

【請求項 10】

前記制御手段は、前記図柄を変動表示する複数の領域のうちの前記図柄の変動方向を変化させる領域をランダムに決定することを特徴とする請求項7に記載の遊技機。

【請求項 11】

前記制御手段は、前記図柄を変動表示する複数の領域のうち、2つ以上の領域での前記図柄の変動方向を時間差を持って変化させることを特徴とする請求項7又は請求項8に記載の遊技機。